

『16 きいろい ベンチ』

主題名：きまりを まもって
内容項目：C 規則の尊重

教科書 p.55 ~ 57

学習活動・主な発問、予想される児童の反応例	指導上の留意点、ICT機能の活用例
<p>約束やきまりについて考える。</p> <p>○学校にはどんな約束やきまりがありますか。 ・廊下を走らない。 ・時間を守る。</p> <p>○学校の外には、どのような約束やきまりがありますか。 『きいろい ベンチ』を学習して考えていきましょう。</p>	<p>* 学校での約束やきまりについて考え、発表することで、既存の考え方を共有できるようにする。</p> <p>* 学校外に関心を向けるようにすることで、教材へとスムーズにつなげていく。</p>
<p>教材を読んで、話し合う。</p> <p>かんがえよう</p> <p>①はっとして顔を見合せたとき、二人はどんな気持ちだったでしょう。 ・もしかして、僕たちの靴の汚れのせいかな。 ・どうしよう、謝ったほうがいいかな。</p> <p>②二人がしたこと、困ったところはどこでしょう。 ・ベンチを汚してしまったこと。 ・ぶらんこも汚してしまったこと。 ・女の子に迷惑をかけたこと。 ・おばあさんにも迷惑をかけたこと。</p> <p>③二人はどうすればよかったです。</p> <p>・別のところから紙飛行機を飛ばせばよかった。 ・みんなの使うベンチ大切にすればよかった。 ・おばあさんとの子に謝る。 ・みんなのことを考えて遊ぶ。</p>	<p>* おばあさんの言葉を聞いて、みんなで使うベンチを汚して女の子に迷惑をかけてしまった二人の気持ちを考えさせる。</p> <p>* ICT活用 画面一覧機能：各自の端末へさし絵を送り、「困った」と思うところに○印をつけさせるようにする。その後、画面一覧機能を使って全員の考え方を共有する。そうすることで、視覚的に問題点を明確にできるようになる。</p> <p>* 目安：記述2分、閲覧2分。</p> <p>* 適宜問い合わせを行って、考えの根拠を明らかにできるようにする。</p> <p>* 画面一覧の○印をもとに、話し合いを進めていく。</p> <p>* 次の二つに分けて考えてもよい。</p> <p>①女の子とおばあさんがやってくる前に、どうすればよかったです。 ②女の子のスカートが汚れたあとに、どうすればよかったです。</p>
<p>学習のまとめをする。</p> <p>ふかめよう</p> <p>④みんなが気持ちよく生活するためには、どのようなことに気をつけたらよいのでしょうか。 ・自分でなく、みんなのことも考えて遊ぶ。 ・みんなで使う物を大切にする。 ・約束やきまりを守って生活する。</p> <p>○学校の外では、ほかにどのような約束やきまりがありますか。 ・図書館では静かにする。 ・公園の遊具は交替で使う。 ・公園の花壇の中に入って花を抜かない。</p>	<p>* みんなで使う物について理解し、今後どのようにしていけばよいのか考えを深め、道徳的実践につなげる。</p> <p>* 学校の外にある約束やきまりについて考えることで、みんなで使う物を大切にしようとするとする実践意欲と態度を高められるようにする。</p>

ICT機能の活用

画面一覧機能



画面一覧機能のあるアプリ（ロイロノート、Google Jamboard、SKYMENUなど）を活用し、各自の端末へさし絵のデータを送る。児童たちは、ペン機能などを使って「困った」と思うところに○印をつけるよう指示し、○印をつけることができたら、教師へ送るようにさせる。その後、画面一覧機能を使って全員の考え方を共有する。そういうことで、視覚的に問題点が明確になる。

画面一覧をもとに、○印のついている箇所を話題として、全体で話し合うことが想定される。

この活用には、SARTRAS（サートラス）への申請が必要です。

板書例



児童の学習状況(活動)の評価

【評価の視点】

- ①友達の考えにふれ、登場人物の問題点から、みんなが使う物を大切にすることについて、多面的・多角的に考えることができているか。(授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述)
- ②約束やきまりを守って、みんなが使う物を大切にすることについて、自分との関わりで考えることができているか。(授業中の姿や発言、ワークシートの記述、ICT端末での記述)